

— 広報 —
なまきじん
 毎月1日発行



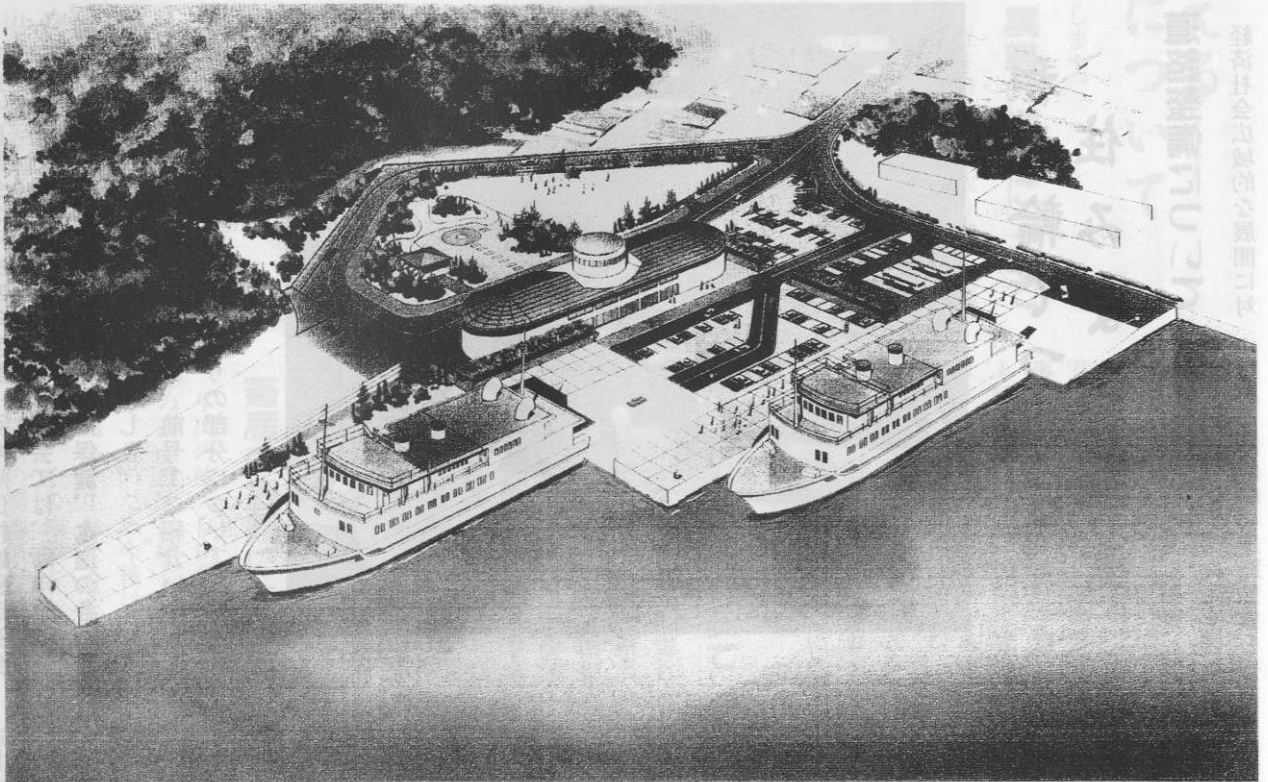
村章

5

1992
 No.198

●今帰仁村の人口

平成4年3月31日現在
 男4,775(-9) 女4,823(-23)
 世帯数3,083(+3)
 村の人口9,598(-32)



運天港を北部の拠点港に整備

事業費
 約60億円

優れた自然環境保全に配慮

国の港湾審議会計画部会が運天港を沖縄県北部の物流拠点として、整備する答申を運輸大臣に提出した。計画は、二〇〇五年を目標とし、総事業費は約六十億円。

運天港は、天然の良港で、一九七二年に国の重要港湾に指定され、一九七六年に港湾計画を策定、整備を進めてきた。現在は、主に古宇利、伊是名、伊平屋の各離島への定期航路として利用されている。しかし、仮バースへの接岸で、本バースの建設を求める声が三村民から上がっていた。これをうけて、今帰仁村では、上間博安村長が中心となり、運天港の整備を国と沖縄県に継続して要請し続けてきた。

計画では、運天地区に公共ふ頭、上運天地区にフェリーふ頭、運天、上運天、湧川、呉我、屋我の五地区に小型船舶だまりを建設する。

運天港港湾区域は、沖縄県海岸国定公園や鳥獣保護区に指定されており、建設に当たっては、優れた自然環境の保全に十分配慮することになっている。

新年度の総予算は54億8762万9千円 教育・福祉・産業の振興で うるおいとやすらぎのある文化村めざす

三月十日開会の平成四年度第一回今帰仁村議会定例会が三月二十七日閉会しました。今議会では、新年度の一般会計予算案と国民健康保険、老人保健、水道の各特別会計予算案が原案通り議決されました。

提案事項説明要旨については、前号でご紹介いたしましたが、今月も引き続き、残りの部分についてお知らせいたします。



和と輪でつくる 住みよい環境

道路整備について

経済社会広域的な展開に

進していきます。

平成四年三月現在におきます道路整備状況は、村道路路線数一三八路線、実延長一七、七〇一m、改良率四九%であります。

村民の道路整備に対する期待は大きいものが、今後とも、地域住民の生活安定と地域の活性化を図っていく計画であります。このため本年度継続事業として仲宗根運天線道路改良工事ほか三件、新規事業として仲宗根渡喜仁線改良工事ほか三件の事業計画であります。

平敷伊豆味線につきましては、平成二年度に県代行事業として採択されました本年度から工事着工を予定してまいります。

玉城天底線道路改良の一環として二級河川大井川のマツチャク地区の河川改修がこれまで県事業として実地され本年度で完了する予定であります。

農村総合整備モデル事業について

集落の居住空間の整備を図り地域住民の社会福祉の向上に寄与するため、昭和五十四年度より本事業を実施してまいりましたが、平成三年度で三年を経過し、現在までの事業費として投入した金額は、二〇億二九万七千円となっております。本事業は平成五年度の完了を目指し現在推進しているところですが、ひきつづき村民各位の御指導と御協力をお願い致します。

本年度も前年度に引き続きまして、農道一条、農業集落道六条、農村公園二カ所を整備計画してまいりまして、村民が安全で快適な環境で生活を営めるよう生産基盤と生活環境の整備を図ってまいります。

村営住宅について

近年農業の見直し等に伴って若年者層のＵターンが増えるにつれ住宅の確保が課題となり村内における住宅事情の緩和と村民の福祉の向上を図るため昭和五九年度から湧川

くらしを支える 産業振興について

農業委員会等の業務

農産物の輸入自由化は、輸送手段の高速化に伴い生鮮食糧品にまで波及することは必須であり、農村はますます大きな変動期にあるものと思われる。農業、農村の活性化を図るためには、ひきつづき農業構造の改善推進にあたり、足腰の強い農家の育成、生産基盤の整備農地等の集積による経営規模の拡大、中核的担い手農家の育成確保等、自立経営農家の育成をめざした農地の流動化を中心とする構造政策を推進してまいります。

本年度も引続き農業委員会活動の重点事項として、農地を守り有効利用する運動等、農政活動の充実を図るため系統組織、団体と連携を密にしてあたりたいと思います。

さらに、昨今の農地の変動等に対処するためにパトローンを強化します。また、農業者年金の平成三年度の制度改正に伴う制度の周知徹底を図り、加入促進の強化を推し進め、農業者の老後の生活安定をめざ

農業の振興について

近年の農業を取り巻く情勢は、農業就業者の高齢化や、パインアップル、牛肉等の輸入自由化や各農産物の産地間競争の激化等厳しい状況にある。このような情勢の中でさとうきびを主体に花卉、野菜、果樹及び畜産等を地域内で組み合わせた地域複合経営による生産性の高い農業を確立する必要がある。そのため農業生産基盤の整備、農用地の流動化による経営規模の拡大や、各種近代化施設の整備、さとうきび収穫機の導入、中核農家の育成強化等に努めてまいりましたが、今後ともお同一層の施策を計画的に推進してまいります。その施策として

優良農地の確保と生産

灌漑設備について

生産性の高い農業を図るため、今泊土地改良事業、呉我山西アザナ原土地改良事業、湧川鎌城土地改良事業、呉我

農作物の振興について

農業従事者の高齢化が進行しつつある今日、農業後継者の育成に努め、農用地の流動化による経営規模の拡大を図り農作業の受委託組織を育成し機械化農業によりコストの低減を図るとともに生食用パインハウス事業、野菜集団産地育成事業等の推進に努めます。

畜産の振興について

牛肉の輸入自由化に伴い本村の畜産農家は厳しいものがある。そのため今後は高品質の肉用牛を生産する必要がある。その施策として優良子牛生産の奨励、自給飼料共同利用促進事業の導入、また、

林業の振興について

乙羽岳生活環境保全林を中心に林業特別対策事業や林道舗装事業の導入と併せて松くい虫防除事業等を推進してまいります。

水産業の振興について

水産業の振興を図るためにはまず漁港の整備を行うことが重要だと思えます。そのため運天漁港建設事業の積極的推進を図るとともに併せてウニ移植栽培漁業の奨励、漁船の近代化大型化、また、漁業組合の育成強化等を図り漁家経営の安定を図ってまいります。

商工業及び観光の振興について

商工業の振興を図るためには、商工会を中心に流通体制の整備、情報化社会に対応し

四本一ルーツ産業 団地をめぐり事業

農業後継者があまり伸びない昨今、花卉、スイカに続く作目の育成を図るため亜熱帯気候を生かした熱帯果樹は、今後の有望な作目であるものと考えます。本年度から、マングロー、ピワ、グアバ等に対し、ふるさと創生事業で助成金を支出してまいります。

保健衛生

人生八〇年時代をむかえ、村民すべてが「健やかに老いる」ことをひとしく求めている。しかし、この課題を達成するには「自分の健康は自分でつくる」という健康の自己管理に対する深い認識が必要である。そのためには効果的な健康教育を推進し、健康に対する正しい知識の普及を図

ることが一義的に重要である。さらに、栄養改善、運動、休養を基本とする健康保持のための自己管理を一人一人の日常生活に定着させることが重要であり、それをふまえて老人保健・母子保健・妊産婦・乳幼児保健・予防接種等の各事業を推進してまいります。

環境衛生

ごみ問題について「使い捨て文化」の氾濫

これまで、ごみは家庭では「不要なもの、捨てるもの」また行政においても「燃やすもの、埋めるもの」という認識の下で取り扱われており、ごみが資源であるとの認識は希薄であった。また、現在の生産や流通、販売のシステムも、製品等が廃棄物となった場合のことを念頭に置くものとはなっていない現状である。このような廃棄物に対する認識を改めることなくしてこの問題に対処することは困難と思ひ、村婦人会の組織である生活学校を通じて ①ごみの分別 ②収集日にごみを出す ③生ごみの原料化(コンポスト)

ターの普及) ④資源ごみ活用等について協議を重ねながら、本部町・今帰仁村両婦人会、清掃施設組合合同で先進地の視察研修も行なってきた。

創造性・国際性に富む心豊かでたくましく生きる村民の育成

教育基本法に示された個性の尊重を基本とし、生涯学習の観点にたつて、郷土の自然と文化に誇りをもち、創造性、国際性に富む人材の育成と文化・スポーツの振興を期して、次のことを目標に教育施策を推進します。

学校教育の充実について

二一世紀を担う児童・生徒の知・徳・体の調和のとれた全面的な発達をめざし、「心の教育の充実」「基礎・基本の重視と個性化教育の推進」「自己教育力の育成」「文化と伝統の尊重と国際理解の推進」を基盤とした教育を推進します。

い村民を育成するため、学校教育を生涯にわたる学習活動の基盤づくりとして位置づけるとともに学校を児童・生徒の生活の場、人格形成の場として、その充実に努め、平成元年度から推進しております。「学力向上対策」は本村教育の重点施策であります。平成四年度から北山高等学校に村民待望の理科がスタートします。児童生徒の基礎学力を向上させるとともに村の教育をどう進めるか長期的展望にたつて方向づけをし、再び「教育立村」の基礎をつくるため、学校指導主事を最大限に活用し学校との連携を緊密にして、教育効果を高めるようにします。また、時代の進展、多様な学習需要に即応できる快適で豊かな学校施設の整備を図ります。特に老

社会教育充実と生涯学習の推進について

村民が自ら学習する意欲と能力を養うとともに生涯の各時期における人間形成と村民のニーズに応え「いつでもどこでも、だれでも」学べる生涯学習社会の確立を目指すとともに、村民一人ひとりが生きがいのある人生を過ごすことができる社会教育の充実に努めます。

更に村民の生きがいづくり、健康づくり、そして自己の充実、啓発のため各大会の開催はもちろん、各学級、教室、講演会、村民芸術劇場等を実施して村民の資質を高め、うらおいとやすらぎのある村民生活の向上に努めます。

青少年の健全育成について

変化の激しい現代社会に適切に対応し、心身共に健やかに創造性豊かな青少年を育成することは、わが村の将来

来にかかわる村民的課題であり、子をもつ親や教師、青少年育成関係者の心からの願いです。

ところが、青少年をとりまく教育環境は著しく変化し青少年の問題行動・家庭・地域の教育力の低下等、次代を担う青少年の成長にさまざまな影響を与えています。それゆえに、青少年育成関係機関ならびに青少年指導者の果たすべき役割と責任は重大であります。本村の青少年の健全育成の推進については、村青少年健全育成協議会、村学力向上対策委員会、村PTA連絡協議会等を中心に学校・家庭・地域・行政が一体となって「家庭教育の充実」「子ども会活動の促進」「六・三〇運動を展開し、望ましい生活リズムの確立」「夜間外出、深夜徘徊の防止」等の指導体制の強化を図ります。平成二年度から、ふるさと創生事業の一環として実施しております「ふれあい少年の翼」平成四年度も推進しまして、他県の青少年との交流及び参観活動を通して視野を広めるとともに規律正しい、団体活動等を通して青少年の健全育成及び来

二一世紀のリーダーの育成

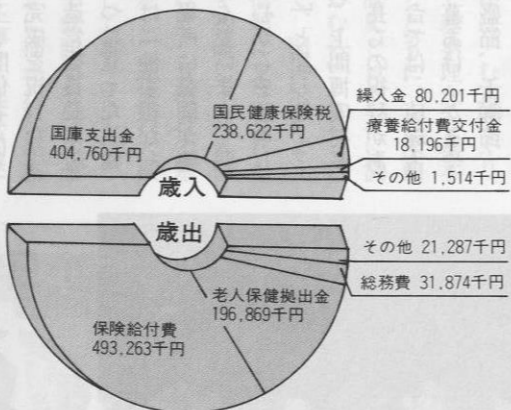
に努めます。

文化・スポーツの振興について

本村には、国指定文化財の今帰仁城跡をはじめ、仲原馬場、今泊の棒術、湧川の路地楽、古宇利のウンジャミ等多くの文化財があります。この香り高い郷土文化にふれ、文化財に対する理解を深めると共に、文化財の保存、活用及び芸術文化の振興に努めます。今帰仁城跡は我が国においてもきわめて重要な史跡として、国、県の指定をうけ、発掘調査やそれに伴う環境整備及び歴史公園整備が、着々と進められています。今後の整備については「今帰仁城跡整備基本構想計画」に基づいて、整備委員会の意見を尊重して文化庁、県教育委員会の補助とご指導を受けて事業を推進します。

歴史資料館建設については、「今帰仁村歴史資料館基本構想」に基づいて平成五年度の建設に向け、平成四年度は実施設計と用地造成を予定しています。体育・スポーツの振興については、村民の健康と体力の

国民健康保健特別会計予算 7億4329万3千円



保持、増進をめざし、運動公園を中心に社会体育施設の整備拡充を図り、村民が体育・スポーツに親しむ習慣を養い、生涯を通して、継続的に実践し、健康で明るく活力ある生

活を営む態度を育ててまいります。そのために体育指導委員を中心に指導体制を強化し、スポーツの普及発展に努めます。

老人保健特別会計予算

Table with 4 columns: Age, Income (千円), Age, Expense (千円). Rows include medical fees, pension, and other expenses.

水道事業特別会計予算

Table with 4 columns: Age, Income (千円), Age, Expense (千円). Rows include water utility fees, depreciation, and other expenses.



花はいらんかハハハ "春"を届けるボランティア 満開のベゴニアとマリーゴールド配布

野山の緑が萌える春、満開の花を小型トラックに積み、村内の公共施設にプレゼントしている小学生たち。天底小

学校の園芸委員会(与那嶺千歳会長十五人)の皆さんで、色あざやかに咲いた花を郵便局、学校給食センター、運天駐在所に配布し喜ばれている。園芸委員会は昨年、沖縄県社会福祉協議会からボランティア活動協力校に指定され児童会で結成した。種播きから育苗まで委員会で行い、プランターに植えつけ水をやるのは全校児童。一月から育てた苗が三月に入って満開になり配布すること。

きれいな花を届け喜ばれた小学生たち。お客様に喜ばれます」と笑顔でお礼を述べていた。花を送った園芸委員会の小那覇安輝君(児童会長)は「大切に育てた花を届けることができ嬉しい。多くのの人に見てもらいたい」と話していた。同校では、これまで養護学校訪問や各公民館周辺の清掃、ひとり暮らし老人への年賀状の送付など多彩な活動を続け、地域の方々に喜ばれている。

琉球の歴史を秘めた運天港

今帰仁城をめぐる歴史と並び称されるのに運天港をめぐる歴史がある。その運天港は「おもろさうし」で、

一 せりかくの のろの (勢理客のノロの)
あけしの のろの (あけしのノロの)
あまくれ おろちへ (雨くれを降ろして)
よるい ぬらちへ (鎧を濡らして)
又 うむてん つけて (運天に着けて)
こみなと つけて (小湊につけて)

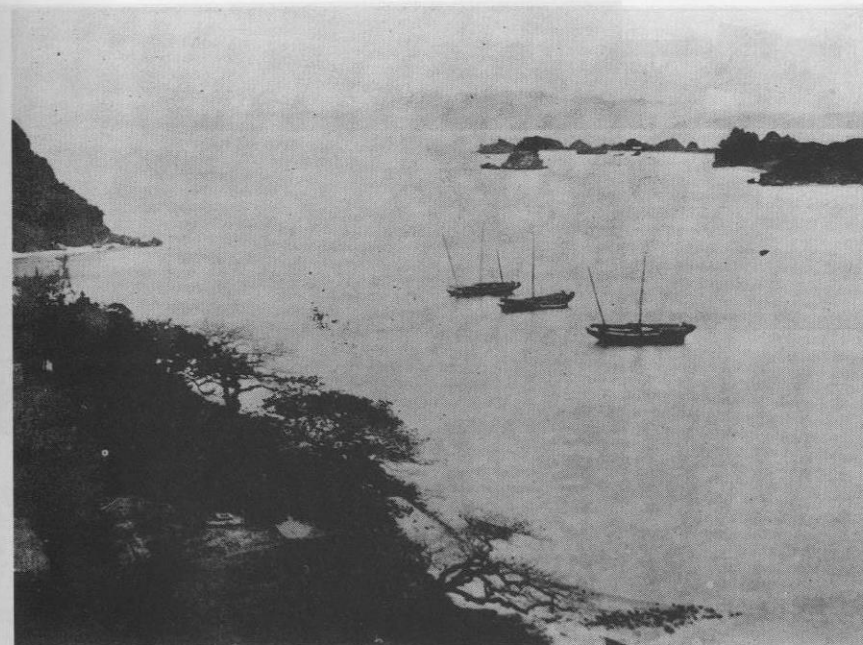
と謡われ、古くからよく知られた港であった。写真は昭和八年発行の「沖縄県人物風景写真帖」『望郷沖繩』(五巻)所収の一枚である。海上に浮かぶ二枚帆の三隻の舟は、山原船(馬艦船ともいう)である。その向こうに屋我地島と小さな島々がかすかに見える。運天港の海岸沿いには、コバテイシの木の並木が三、四本あり、そ

の下に山原の各間切の上納物が集められ、海上から船で運ばれていったという。また、番所(役場)と見られる二棟の建物があり、運天は大正五年まで今帰仁の行政の中心地であった。手前に貯水タンクのようなものが見えるが、船の補給に用いられた施設のようである。

運天港に寄港する船は、護岸に直接船をつけたわけではなく、写真に見るように少し沖に停泊させ、岸へは小さな舟で荷物を運んだ。戦後になつて、棧橋をつくり船を直接接岸できるようになったという。写真の左上の方の崖の中腹に白く見えるのは、ザフンと呼ばれている木材を組んで作った家型の墓である。周辺の個々の墓について、まだ調査していないが、運天と関わった先人達が葬られており、調査・研究が進められていくことで秘められた運天港の歴史が、さらに展開していくものと思われる。

運天港は、様々な歴史の場面に登場するが、運天港での歴史的な出来事の一つを紹介する(琉球王国評定所文書)所収漂着唐人滞在日記)。

それは、一七四一年に大島に漂着した唐船が翌年運天港へ回航され、そこで船を修補し本国へ送還された事件である。唐人の出身は、蘇州・福州・松江の三府である。唐人が運天に到来したので諸事締之儀を出し、御条書の内容は厳しい申し渡しである。勤番屋を三軒調えさせ、位衆一人、頭一人、百姓一人ずつを



▲歴史を秘めた運天港(『望郷沖繩』より)

昼夜詰めさせ、夜は篝火を焼かせ見届けさせた。また、唐人が乗ってきた船に近寄らない、浜辺へ女性を通さない、村中で大和歌をしない、唐人の乗っている船付近で漁をしない等、堅固な申し渡しが出された。番所の敷地内に縦十間、横二間半の小屋を二軒、縦三間、横二間の台所を一件調え、小屋の外圍を高くすきやいのままで内外見通しのできないようにし、門の左右と後表の両角に勤番の家を調べて見張らせた。唐人の滞船中は、屋我地と運天の浜に番屋を四件作り昼夜詰めさせた。その時、具志頭親方(蔡温)をはじめ、王府の役人が運天へ検見にやってきた。

薩摩役人は上運天村、琉球側の役人は直接下運天に詰めて、またその間大和船の乗り入れが禁止され、天候が悪い場合は郡の前に潮掛りをするように達がされた。

このように、薩摩支配を中国側に知られないようにとの政治的な動きがあり、琉球が薩摩に支配されていないというカモフラージュする役目を運天港が担っていた。

仲原 弘哲
(歴史資料館準備室)

愛は地球(救) 日本テレビが社協に リフト付きバスプレゼント



贈られたリフト付バスを前にデイサービスを利用する方々

「デイサービス」を利用するお年寄りの送迎や、障害者の作業所おとば学園の活動、そのほか社会福祉の諸事業に必要と、昨年より要請していたリフト付きバスが、このほど『愛は地球を救う』二十四時間テレビ(日本テレビ、受け入れ窓口沖繩テレビ)より今帰仁村社会福祉協議会(松田幸福会長)へ寄贈されました。

募集 公民館講座

村教育委員会では、生涯教育の一環として、各種の公民館講座を5月より開設します。どなたでもお気軽に参加できますので、おさそいあわせのうえご参加下さい。

- 開設する講座は次のとおりです。
○剣道 ○大正琴 ○生花 ○茶道
○社交ダンス ○ペン字 ○カラオケの各教室です。

お問い合わせは、社会教育課
電話56-2645・56-2647
担当与那嶺清治まで

おにいちゃん おねえちゃん
よろしくお願ひします

各学校で入学式



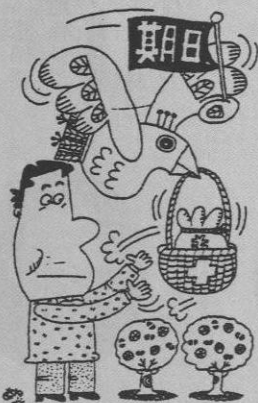
村内の小学校・中学校において四月七日、八日の両日、小学校一四三人、中学校一五九人の入学式が行なわれ新一年生が新たな門出を迎えました。

天底小学校(宮里明男校長)では、一年生が緊張とうれしさのなか在校生らの大きな拍手の中入学式に臨みました。

宮里校長は、式の中で「皆さんは、明日からお父さんやお母さんに買っていただいた新しいランドセルに勉強道具を入れて元気に学校にきて下さい。もし学校でわからないことがあったら上級生や先生にどんどん聞いて下さい。また学校にくる時は、自動車の気をつけて下さい」とあいさつしました。

その後「一年生になったら……」と元氣よく歌い学校生活の第一歩をしるしました。

国保税は期日までにご納めましょう



学校教育指導主事に玉城清先生



玉城清先生と大城淳稔先生

四月一日付で、諸喜田福康先生の湧川小中学校への転出にともない、新たに玉城清先生(屋我地小学校)が、学校教育指導主事として、県教育委員会より派遣された。

玉城先生は「学力向上推進の努力がみのりつつあり、より以上の発展のために頑張っていきたい」と抱負を述べた。今後、大城淳稔先生との連携で村内児童生徒のなご一層の学力向上が期待されます。



土木建築係 嘉陽 健



農政係 久田 友也



調理員 根路銘 弘美



保健衛生係 小浜ルミ子



国民健康保険係 伊集美 香



戸籍住民係 伊佐幸 恵

役場

人事異動発表

四人退職七人採用

このほど嘉陽重芳住民課長、玉城喜久雄給食センター所長、座間味エツ子給食センター調理員、義元康子給食センター調理員が退職しました。長い間大変ご苦勞様でした。また、四月一日付で人事異動が行なわれました。

学校指導主事として県より派遣されていた諸喜田福康先生が湧川小中学校へ。社会教育主事の照屋厚先生が東小中へ転出されました。職員員の退職にともない七名の職員が採用されました。

職員員の人事異動は次のとおり(内は前職です)。

【議会事務局】

○議会事務局 新垣侃(厚生課長) ○局長補佐兼議事係長 吉田清尊(昇任・秘書広報係長)

【総務課】

○出納担当課長補佐兼出納係長 与那嶺シゲ子(厚生課長補佐兼福祉係長) ○秘書広報係長 上間美昭(昇任・企画財政課財政係) ○出納係川上節子(住民課戸籍住民係課業務係)

【企画財政課】

○課長補佐兼財政係長 仲村文治(昇任・企画財政課財政係長) ○企画係長 小那覇安隆(昇任・経済課農政係) ○財政係

久田哲史(企画財政課企画係)

【住民課】

○住民課長 玉城修(建設課長) ○国民年金係長 大城あけみ(昇任・税務課住民課係)

【税務課】

○住民税係 与那嶺尚子(住民課国民健康保険係) ○固定資産税係 玉城艶子(厚生課保健衛生係)

【厚生課】

○厚生課長 仲尾次吉澄(昇任・議会事務局局長補佐兼議事係長) ○課長補佐兼福祉係長 仲松昇(昇任・住民課国民年金係長)

【仲尾次保育所】

○保母 上原喜美江(仲宗根

保育所) ○保母 松本利恵子(今帰仁保育所)

【中央保育所】

○主任保母 大城清美(仲宗根保育所) ○保母 山城加津子(今帰仁保育所)

【仲宗根保育所】

○主任保母 池田久子(中央保育所) ○保母 大城禎美(仲尾次保育所)

【今帰仁保育所】

○保母 仲松まさみ(仲尾次保育所) ○保母 島袋順子(中央保育所)

【水道課】

○水道課長 島袋光雄(昇任・出納担当課長補佐兼出納係長) ○業務係長 新垣俊春(経済課水産商工係長)

○業務係 諸喜田孝子(総務課出納係)

【経済課】

○課長補佐兼農政係長 諸喜田茂政(昇任・農政係長) ○林業係長 金城一男(昇任・税務課固定資産税係)

○畜産係長 仲里生男(林業係長) ○水産商工係長 名嘉山良英(水道課業務係長)

○農政係 立津剛志(建設課農林土木第一係)

【建設課】

○建設課長 玉城吉信(昇任・企画財政課長補佐兼企画係

長) ○土木建築係長 金城正明(昇任・土木建築係)

○農林土木第二係長 松田朝雄(社会教育課文化財係長)

○運天港務所港務係 島袋隆則(経済課農政係) ○農林土木第一係 嘉陽宗信(運天港務所港務係)

【社会教育課】

○社会教育課長 玉城光盛(昇任・課長補佐兼社会教育係長) ○課長補佐兼文化財係長 仲村健司(昇任・建設課農林土木第二係長) ○社会教育係長 与那嶺一広(建設課土木建築係長)

【給食センター】

○給食センター所長 上間正雄(議会事務局局長)

【農業委員会】

○事務局長 玉城之典(昇任・経済課長補佐兼畜産係長)



玉城喜久雄さん



座間味エツ子さん



義元 康子さん



嘉陽 重芳さん

在職中お世話になりました。ありがとうございました。

新採用職員です。よろしくお願ひします。



調理員 赤嶺 明

6月7日は県議会議員選挙の投票日です

平成四年六月二十四日任期満了に伴う県議会議員選挙が来る六月七日(日曜日)に投票を行うこととなります。有権者の皆さんは村選挙管理委員会から郵送された入場券により指定された投票所で投票して下さい。

不在者投票(印鑑が必要です)

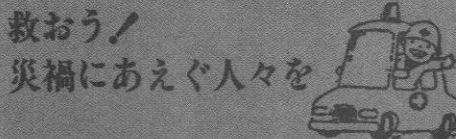
不在者投票は、特別な事由により投票日に投票所にもむいて投票することができない場合に、指定された場所において投票することをいいます。

郵便による不在者投票

重度の障害者で、投票日に投票所にもむいて投票することができない場合に、自宅

において投票用紙に投票の記載をしてそれを郵送する方法です。この場合は、郵便投票証明書が必要ですので、早めに村選挙管理委員会で手続きをして郵便投票証明書の交付を受けて下さい。(郵便で不在者投票をすることが出来る者は、身体障害者福祉法第四条戦傷病者特別援護法第二条第一項の手帳所持者) 投票用紙の請求期限は、投票日の四日前までです。今年七月、八月と選挙が予定されていますので早めに手続きをして下さい。

くわしくは村選挙管理委員会までお問い合わせ下さい。電話五六二二〇一(内線38)



救おう! 災禍にあえぐ人々を 赤十字社員増強運動月間 5月1日~5月31日

村民のみなさんへ 日本赤十字社は人道博愛を基調として、世界150ヶ国の赤十字社と手をつないで、世界平和と人々の幸福を願ひ、その使命達成のためにいろいろな活動しております。

この事業に必要な資金は、村民の皆様から寄せられる社費や寄付金によってまかなわれております。

今年も5月から県下一斉に「赤十字社員増強運動」を展開いたしますので、この趣旨をよくご理解いただき、ご支援、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

平成4年5月 日本赤十字社沖繩県支部 今帰仁村分区長 上間 博安

5月/皐月

村民カレンダー

1992年



5/1 金	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)	17 日	○乳児一般健康診査(9:00~17:00コミセン)
2 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○学力向上対策総会(14:00~コミセン)	18 月	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
3 日	○憲法記念日	19 火	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○手話サークル勉強会(19:00~21:00コミセン)
4 月	○国民の休日	20 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
5 火	○こどもの日	21 木	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)
6 水	○ポリオ予防接種(13:00~14:00受付コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)	22 金	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○日本脳炎予防接種(10:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
7 木	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○今帰仁村ソフトボール選手権大会監督会(17:00~役場会議室)	23 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○リサイクルの日(14:00~15:00各字公民館) ○役場閉庁
8 金	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○D・P・T予接種(10:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)	24 日	
9 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○役場閉庁	25 月	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
10 日	○今帰仁村ソフトボール選手権大会(9:00~給合運動公園) ○子豚セリ市(13:00~家畜セリ市場)	26 火	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○子豚セリ市(13:00家畜セリ市場) ○手話サークル勉強会(19:30~21:00コミセン)
11 月	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)	27 水	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)
12 火	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○手話サークル勉強会(19:30~21:00コミセン)	28 木	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○ことばの相談日(14:00~17:00コミセン) ○母子保健推進員定例会(10:00~17:00コミセン)
13 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)	29 金	○北山郷友会ピアノ贈呈記念(大井学テノールリサイタル)(18:30~20:00コミセン) ○離乳食実習(13:30~16:00中央公民館)
14 木	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン)	30 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○文化財保護法公布記念日
15 金	○幼児ことばの教室(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(9:00~17:00コミセン)	31 日	
16 土	○牛のセリ市(11:00~家畜セリ市場) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)	6/1 月	○気象記念日 ○電波の日 ○写真の日

■ゴールデンウィークの月がやってきました。晴れ晴れとした子ども達の笑顔いいですね。新緑がまぶしいなか、五月の空に鯉のぼりがいきおいよくおよぎます。子ども達のおよぎます。子ども達のすこやかな成長を見るようです。ランドセルを背負い元気いっぱいに登校する一年生の姿をみかけます。不安と期待が入り交じった新学期に入ってはや一カ月。

■今帰仁村役場でも、人事異動があり、広報担当という重大な任務を預りました。これまで文章を書くことには、縁のない私ですが、前任者の指導をうけながら、やっと皆さまに広報がとどけられそうです。村民の皆さま、前担当者同様よろしくお願ひします。

■身近で起こったホットな情報や伝えたいニュース、またご要望やご意見などがありましたら是非お寄せください。

